



# わかば

2020. 10. 17  
(令和2年) 第20-25号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

**教育目標** 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

**重点目標** 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～

校長 保谷 力

新しい時間割に変わり3回目の授業が終わりました。子供たちの様子は如何でしょうか。少し長くなった学習時間に戸惑う子供もいるかと思えます。日本人学校では、長くなった授業時間は学習を進めるために使わず、子供一人一人と対話したり考えたりできる時間が、より多くもてるように設定しました。もともと数日かけて行う授業を1日で行っているところに、学習定着の難しさのある補習授業校です。以前にもお話をいたしました。ご家庭は第二の担任として土曜授業で学んだ内容をしっかり定着させるために、引き続きご協力をお願い致します。

さて、今週をもって園児、児童・生徒の入学式及び集会を無事終えることができました。どの子供たちにとっても、「入学」は気持ちを切り替え、一歩自分を高めることのできる大切な行事です。今さらと言うご意見もありましたが、子供たちにとっては良かったと感じています。保護者の皆様のご協力で改めて感謝いたします。

本日、高校生にお話しました内容を一部掲載いたします。

先日、中学1年生の2クラスそれぞれにお話をしました。1つはサン＝テグジュペリ「星の王子様」の中から、もう一つは、宮沢賢治「注文の多い料理店序文」からです。この二つの作品には大きな共通点があります。それは、この世界には「目には見えない大切なものがある」というお話です。

私たちは日々の暮らしの中で「幸福でありたい」と誰しもが願っています。しかし、あなたにとって「幸福」とは？と問われると考え込んでしまう人も多いようです。賢治は「幸せ」とは、当たり前の日常の中にあり、決して特別のものではないと言っています。また、テグジュペリは、大切なものほど目には見えにくいと言っています。勉強できることや友達と話せること、喧嘩できることなど、そんな何でもない日常こそが、掛け替えのないものであると書かれているのです。

群馬県出身の詩人に星野富弘さんという方がいます。彼は元々中学の体育の教師で、着任早々生徒たちの前で宙返りの模範演技を見せます。ところが、失敗し頭から床に落ちてしまいます。以来、肩から下が全く動かないという重傷を負ってしまいました。以後、筆を口にくわえ多くの詩を世に送り出しているのです。彼の詩の中にも「見えない大切なもの」を感じる一節がありました。『もしも、僕の手がもう一度だけ動いたなら・・・。』さあ、高1の皆さんなら何をしたいと願いますか・・・。

『もしも、一度だけ僕の両手が動いたなら、母さんの肩をたたいてあげたい。』と結んでいます。

人生で最も繊細で、悩み多き高校時代のスタートです。友達のこと、将来のことなど、自分の未来を信じて大いに悩み「目に見えない幸せ」見つけて欲しいと願っています。

校長

# 帰国生高校・大学入試説明会

海外に滞在していると帰国時の進学がとても気になるでしょう。特に高校や大学進学には入学試験が必要ですので、そのための準備も必要です。この説明会では、複雑な帰国生入試の仕組みを分かりやすく解説しながら、アメリカ滞在中にするべき対策にも触れさせていただきます。

講師は、日米両国において、それぞれ15年以上の指導経験がありますので、受験生や保護者の皆さんのお役に立てるお話をさせていただけると思います。

なお、本説明会は、毎年ポートランド補習授業校の事務所会議室を利用して実施させていただきましたが、今年度はオンラインで実施させていただきます。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

## 《高校入試・編入の部》

日時：令和2年11月22日（日）午前11時～12時

内容：帰国生高校入試・編入の現状と対策  
～アメリカ滞在中にするべきこと

### ◆参加予約お申込み

[info@ujeec.org](mailto:info@ujeec.org) 宛にE-mailでお申込みください。

## 《大学入試の部》

日時：令和2年10月25日または11月22日（日）午後2時～4時

内容：帰国生大学入試の概況と今後の受験対策

- ①帰国生入試の基礎知識
- ②海外在住中の心構え
- ③主な大学の最新入試情報と攻略法
- ④河合塾海外帰国生コースのカリキュラムの特長

### ◆参加予約お申込み

ウェブサイト <http://www.ujeec.org/> 掲載の申込用フォームをご利用ください。

### 講師：丹羽 肇人

米日教育交流協議会・代表

河合塾海外帰国生コース 北米事務所・進学アドバイザー

名古屋国際中学校・高等学校 アドミッションオフィサー北米地域担当

サンディエゴ補習授業校 教務主任